

今週の

# いきもの広場

## ① アリグモ



アリにそっくりだけれど、よく見ると足が8本あるクモの仲間です。

## ② クサカゲロウの卵



白い糸の先にぶらさがっているのが卵です。クワの枝に産みつけられていました。

## ③ エゴツルクビオトシブミ



エゴノキに丸くくるまっている葉があります。これはオトシブミが自分で作った揺籃ようらんで、この中に卵があります。

## ④ クロキシタアツバの幼虫



同じようにカラムシの葉を食べて成長するフクラスズメの若齢幼虫と、とても似ています。そのため間違われやすいです。

## カブトムシの幼虫はさわれません。

今年もカブトムシの幼虫が姿を見せてくれていますが、そろそろ蛹になるための大事な時期です。さわってしまうと、うまく蛹になれません。そのため土は、ほりかえさないで見守ってあげてください。



## ⑥ シラホシコヤガの蛹



イヌシデの幹にぶらさがっていました。蛹も幼虫も地衣類こけいに擬態ぎたいしていて、見つけにくいです。

## ⑤ イチモンジカメノコハムシ



葉の上で休憩中でしょうか？平べったい体のまわりは透明で面白い形をしています。

いきもの広場は、動物園の中に作った「近所の自然」です。広場のなかには様々な環境や生き物と出会うための小さな仕掛けがたくさんあります。梅雨に入り、植物もぐんぐん伸び始め、生き物の動きもより活発になってきました。

